



星の郷総合教室

No. 215

平成30年5月25日発行

電話072-895-6230

月	日	曜日	予定
5	25	金	
	26	土	i-test一斉実施 特別練習
	27	日	そろばんグランプリ大阪府大会
	28	月	授業料引き落とし
	29	火	
	30	水	
	31	木	
6	1	金	
	2	土	暗算検定 通常授業あり 特別練習
	3	日	
	4	月	
	5	火	
	6	水	
	7	木	
	8	金	暗算検定発表 引き落とし予備日
	9	土	特別練習
	10	日	
	11	月	
	12	火	
	13	水	
	14	木	
	15	金	
	16	土	特別練習
	17	日	
	18	月	
	19	火	暗算検定証書交付 中学生クラス
	20	水	
	21	木	
	22	金	A1大会申込締切
	23	土	通常授業はありません 特別練習 7時～9時
	24	日	能力検定 段位認定試験
	25	月	
	26	火	中学生クラス
	27	水	
	28	木	授業料引き落とし
	29	金	
	30	土	

特別練習の予定と対象者

5月26日(土) 午前10時30分～正午

(時間が変更になっています)

- アドバンスト・チーム (A-team)
- グランプリ大阪府予選出場者
- 暗算検定受験者

6月2・9日(土) 午後5時～7時

- アドバンスト・チーム (A-team)
- 能力検定・段位検定受験者
- 全関西出場者

6月16日(土) 午後3時～7時

- アドバンスト・チーム (A-team)
- 能力検定・段位検定受験者
- 全関西出場者

6月23日(土) 午後7時～9時

- 能力検定・段位検定受験者のみ

6月23日は休講です(重要)

6月23日(土)の午前の通常授業は休講となります。その代わり、6月2日(土)の暗算検定日は通常授業を行います。6月23日に能力検定・段位検定の前日受験を希望する皆さんは午後7時からの特別練習の時間帯に受験できます。

通信大会の日程について

3月号の塾報でお知らせしておりました通信大会の日程に変更がありました。

(変更後) 10月14日(日)

5月i-testについて

5月i-test一斉実施は5月26日の午前10時30分からです。26日に受けられない場合でも、5月中ならばいつでも申込・受験できます。

グランプリ大阪府大会

○日時 5月27日(日) 午前9時～正午

○場所 守口門真商工会館(京阪電車門真市駅より徒歩15分)

○現地集合・現地解散を基本としますが、引率を希望する皆さんは申し出て下さい。

そろばんグランプリジャパン

○日程 7月22日(日)

○場所 神戸常盤アリーナ(兵庫県立文化体育館)

○資格 ①5月27日の予選大会で代表に選出された選手。

②自由参加選手

※予選会で選出されなかった選手や予選不参加の選手は自由参加選手として出場できます。自由参加枠で出場を希望する皆さんは5月27日までに申し出て下さい。

A1グランプリ大会

7月15日に行われるA1大会の申込書を出場可能なレベルに達している生徒の皆さんに配布しています。多数の参加をお待ちしております。会場は枚方市立地域活性化支援センター(「輝きプラザきらら」内)、午前11時30分開始、午後5時終了予定です。

中学生クラス

中学生クラスを6月19・26日(火)の午後7時20分～9時まで設置します。練習、テスト勉強、日常の勉強の何に使っても構いません。

6月2日暗算検定について

6月2日実施の暗算検定は午前10時30分から行います。都合が悪い皆さんは5月31日・6月1日・2日の授業中に受験できます。**2日の通常授業はあります。**

6月24日検定について

段位・1級～3級…星の郷教室 8時
☆当日は午前7時に教室を開けます。自由に練習してください。前日受験の皆さんの試験時間は午後7時以降になります。

アバカスフェスタ2018

【かけ算】

バンビ部門

5位 稲垣綜一郎 7位 木下俊大

スクール部門

1位 山内美空 2位 奥田花 7位 藤江茉奈
9位 茅島悠斗

ジュニアハイスクール部門

1位 金本愛夢 2位 岩成桃 3位 和泉初音
9位 湊結子

【わり算】

バンビ部門

5位 木下俊大 5位 稲垣綜一郎

ジュニア部門

5位 佐野幹太

スクール部門

2位 山内美空 4位 藤江茉奈 6位 大上航正

8位 奥田花

9位 茅島悠斗

ジュニアハイスクール部門

1位 和泉初音 2位 金本愛夢

10位 奥田南海

【みとり算】

バンビ部門

5位 木下俊大 5位 稲垣綜一郎

ジュニア部門

1位 高山優 3位 佐野幹太 9位 深江萌黄

スクール部門

3位 井上心結 7位 大上航正 9位 和泉琴音

ジュニアハイスクール部門

1位 金本愛夢 3位 和泉初音 4位 岩成桃

【かけ暗算】

バンビ部門

3位 稲垣綜一郎 6位 木下俊大

ジュニア部門

3位 佐野幹太 5位 茅島陸斗 7位 深江萌黄

10位 高山優

スクール部門

3位 山内美空 6位 大上航正 6位 藤江茉奈

8位 茅島悠斗

ジュニアハイスクール部門

1位 金本愛夢 2位 岩成桃 5位 和泉初音

9位 湊結子

【わり暗算】

バンビ部門

4位 木下俊大 4位 稲垣綜一郎

ジュニア部門

2位 佐野幹太 4位 早野蓮 5位 高山優

スクール部門

3位 山内美空 5位 藤江茉奈 7位 奥田花

9位 大上航正

ジュニアハイスクール部門

1位 和泉初音 2位 金本愛夢 3位 岩成桃

7位 奥田南海

【みとり暗算】

バンビ部門

5位 稲垣綜一郎 8位 木下俊大

ジュニア部門

1位 佐野幹太 4位 深江萌黄 4位 高山優
スクール部門

7位 茅島悠斗 8位 大上航正 10位 山内美空
ジュニアハイスクール部門

1位 金本愛夢 3位 和泉初音 4位 岩成桃
6位 奥田南海

【総合成績】

○小学2年生以下

5位 稲垣綜一郎 7位 木下俊大

○小学3年生の部

3位 深江萌黄 5位 茅島陸斗

○小学4年生の部

1位 佐野幹太 4位 高山優 9位 早野蓮

○小学5年生の部

3位 藤江茉奈 4位 茅島悠斗
5位 奥田花 8位 井上楽耀

○小学6年生の部

3位 山内美空 4位 大上航正
7位 和泉琴音

○中学生の部

1位 金本愛夢 4位 和泉初音
6位 岩成桃

出席時間20時間以上の生徒

(5月20日までの1ヶ月)

久本和奏46 奥田花43 西畑美伶41 和泉琴音39
藤江茉奈39 山内美空39 立川拓弥38 井上心結36
福原健太36 森川颯仁35 永津敦之35 木下俊大34
佐野幹太34 佐野吟次朗34 沼田輝34 森本爽月34
高橋暁斗33 沼田陽南乃33 脇野悠介33 藤江里
奈32 森本一生32 和泉絢音31 川崎柊花31 松
井一真30 西畑隆智28 橋本菜里28 山本大貴28
外間彩乃27 松山桃子27 澤田一心27 稲垣綜一
郎26 茅島悠斗26 清水知愛26 和泉初音25 茅
島陸斗25 西井萌25 引波花莉音25 梶原進太24
早野蓮24 早野碧23 中村颯希22 高谷楓乃22
高山優22 松岡亮大22 山川侑那22 山本悠真21
鈴木博久20 林和花20 山川翔太郎20

(あと1時間だった皆さん) 泉脇勇汰 金本愛夢 田
中菜摘 津隈瑛翔 村田拓己 井上楽耀 板橋葵彩 兼
松咲菜 佐野心春 瀧川航平

猛スピードばく進中

(初歩教材PERFECTを1ヶ月で20ページ以上進んだ
生徒)

脇野悠介122 高橋暁斗109 山本大貴79 森川颯
仁71 岡本茉莉香59 鈴木博久59 山川翔太郎58
伊丹滉稀57 瀧川侑輝40 立川拓弥37 梶晴真36

安部灯里31 土岐和太朗29 加納百々華24 山下
湊大23 原田琴子22 三木啓展21

フラッシュ暗算合格者

(5月20日までの1ヶ月間)

七段 和泉琴音

四段 久本和奏

三段 中村颯希 伊丹琉太 森本一生

二段 泉脇勇汰

初段 満田智也

1級 足立登大

2級 高森大賀 沼田陽南乃 小野澤凜久 林蓮

3級 櫻木あずさ

5級 杉野咲 津崎潤人

6級 川邊ころも 吉村健太郎 堀田晃希

山田青空 八幡泰嘉 津隈翔真

7級 徳田湊介 前澤咲希 森田恭生

二反田海翔 堀田晃希 山田青空

8級 乾心春 藤本宗佑

9級 岡本実夕 立川拓弥 川崎大樹 根岸薫

10級 脇野悠介 朝日優月 江連雄大 中尾仁一

中谷鍾誓 岡本実夕 立川拓弥

全日本コース大会を終えて

全国各地から強者たちが集まるといこのハイ
レベルな大会。会場の空気もいつもより張り詰め
た緊張感のなか、ハチマキをしている選手、教室
で揃えたユニフォームで参戦する選手、その姿か
らみんなそれぞれこの大会にける想いが伝わ
ってきます。

金本先生はじめ、スタッフの先生方、TVの放
送局の方々、コース大会を卒業した高校生スタッ
プも見守る中、一つひとつ競技が始まります。

そろばん競技では、考えられないスピードで器
用に両手で弾く子どもたち。暗算競技にもなると
計算式を目でなめるように解いていく姿に終始圧
倒されます。

さらに種目別競技になると1秒を切る争い…。
私たちが経験してきた“そろばん”の域を超え
て、もうそれはまさに“神技”です。

ちょうど一年前です。

「いつでもどうぞ!」と金本先生の気持ちの良い
お返事をいただき、緊張しながら星の郷教室へ家
族で見学させていただきました。これまで特練な
どで何度もお世話になっていた星の郷教室では、
金本先生のテンポの良いかけ声で授業が進み、生
徒一人ひとりに応じた指導がモニターにわかりや
すく整理されており、子どもたちも何をすべきか
考えられるようになっていきます。無駄な時間が少

しもなく、時折ユーモア溢れる先生のお話にも、先生と生徒との間に一体感・信頼感が感じられました。元気にあいさつすること（声が小さければ何度もやり直し）、持ち物には必ず名前を書くこと、自転車の停め方、横断歩道の渡り方、送迎に關しての通塾のルールなど、当たり前だけれど一人ひとりが意識的に心がけるように気配り目配りがされています。また、教室では、年上のお兄さんやお姉さんが年下の子どもたちに取り組み方を教える姿もみられます。子どもたち同士でそのような姿が自然とうまれるところも長年の先生の指導によるところも大きいのでしょう。

わが子も金本先生に叱られることもあります。子ども一人ひとりにきちんと向き合ってもらって叱ってもらえることも大変ありがたいことだと思っています。厳しさの中にも愛情があり、子どもたちは先生に対して尊敬の念を抱いているので、叱られても行くことを嫌がることはありません。

今回のユース大会では、わが子は3回目の参加となりましたが、今までと全く違い、練習姿勢も意識も大きく変わりました。本人も大会後、「自分の持てる力は発揮できた」と笑顔で話してくれました。その瞬間、大きな成長を感じました。また、このような大きな大会で、自分の力を発揮できたのも星の郷の仲間と練習することで培ってきた部分が大きいと思います。大会に向けての練習や大会本番で、知らず知らずのうちに子どもは伸びていると実感しました。大会に向けての練習で、先生に褒められたときは本当に嬉しく語ってくれて、時間のある時や特練にも進んで行きたいと言います。また、合宿もすぐに二人とも申し込みました。

そろばんを通じて、子ども自身が積極的になってきていること、少しずつ自主的に行動できるようになってきており驚きます。一番下の子ども幼いながらもまだまだ辛抱も必要ですが、大きい子たちと同じように接して指導してもらっていることで、何でも自分ですべきことを少しずつ覚えていようです。

優しいお姉ちゃんたちに面倒をみてもらい、当初はハラハラドキドキでしたが、今では一人で教室に入っていく後ろ姿も頼もしく感じます。

星の郷の素晴らしい先生方や仲間に出会えたこと、大会に参加出場できたことに感謝して、これからも子どもが精一杯頑張ることを応援していきたいと思っております。いつもありがとうございます。これからもよろしくお願ひいたします。

(2018.5.12)

○今年もユース大会のご観戦の保護者様からご感想をいただきました。

日常の授業や大会の様子、大会に出場する意義などについてわかりやすく紹介していただいています。

文中、身に余る嬉しいお言葉をいただいている部分もあり、一部割愛して掲載するべきかどうか悩みましたが、お書きくださいました文章を割愛するのともうかと思ひ、思い切って全文を載せることとしました。

○日々のそろばんの練習も検定試験も競技大会も、すべて手段であって、目的ではありません。

目的はただ一つ、子どもたちがたくましく健やかに育つことで、そのための手段として日々の練習や検定や大会があります。

子どもたちはその点を見失いがちになりますが、これは全く自然なことです。何年も先のことを見据えて、1たす1のやり方やかけ算の九九を暗記している人はいないでしょう。

子どもたちは日々の練習で自己最高点や最高速度を求め、目先の検定や大会で好成绩を出すことに必死になります。手段が目的に勝っています。あたかも、ドリームカードの意味を忘れてドリームカードを集めること自体が目的になっているように・・・。

○保護者の皆様や我々指導者は、目先の結果を求める学習者と時には同じふりを装いつつ、しかし実際には違う次元で物事を見なければなりません。

目先の結果は「点」や「瞬間」での評価です。生徒と結果を共有して私たちも一喜一憂します。加えて、同時に「線」や「経過」での評価を他方で行っています。「たくましく健やかに育つことに向かっているか」という目的との整合性を点検するためです。

○教育機関は、すべてこの目的達成のためにそれぞれの得意とする分野を教育の手段として子どもたちに接しています。英語教室では英語教育を通じて全人的な発達を願ひ、書道教室では書道を通じて、野球チームは野球を通じて、スイミングスクールは水泳の練習を通して。

そろばん教室もそうで、日々の練習や、成長のための仕掛けとしての大会や検定を通して、子どもたちの成長に関わりを持っています。

○目的と手段を取り違えたことによる違和感と失敗と失態。今マスコミを連日賑わせている日大アメフト部の一連の問題は、ここに大きな元凶があると思ひてなりません。